

2026年3月23日

各 位

SBIホールディングス株式会社

## デジタル証券株式会社との資本業務提携に関するお知らせ

SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝、以下「当社」）は、セキュリティ・トークン・オファリング（STO）ファンドの組成・運用・販売および投資家間売買に係るサービスを提供するデジタル証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役CEO：山本 浩平、以下「DS社」）と資本業務提携（以下「本資本業務提携」）契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。本資本業務提携に伴い、当社が子会社を通じてDS社の既存株主からDS社の発行済株式の20%超を取得することにより、DS社は当社の持分法適用関連会社となります。

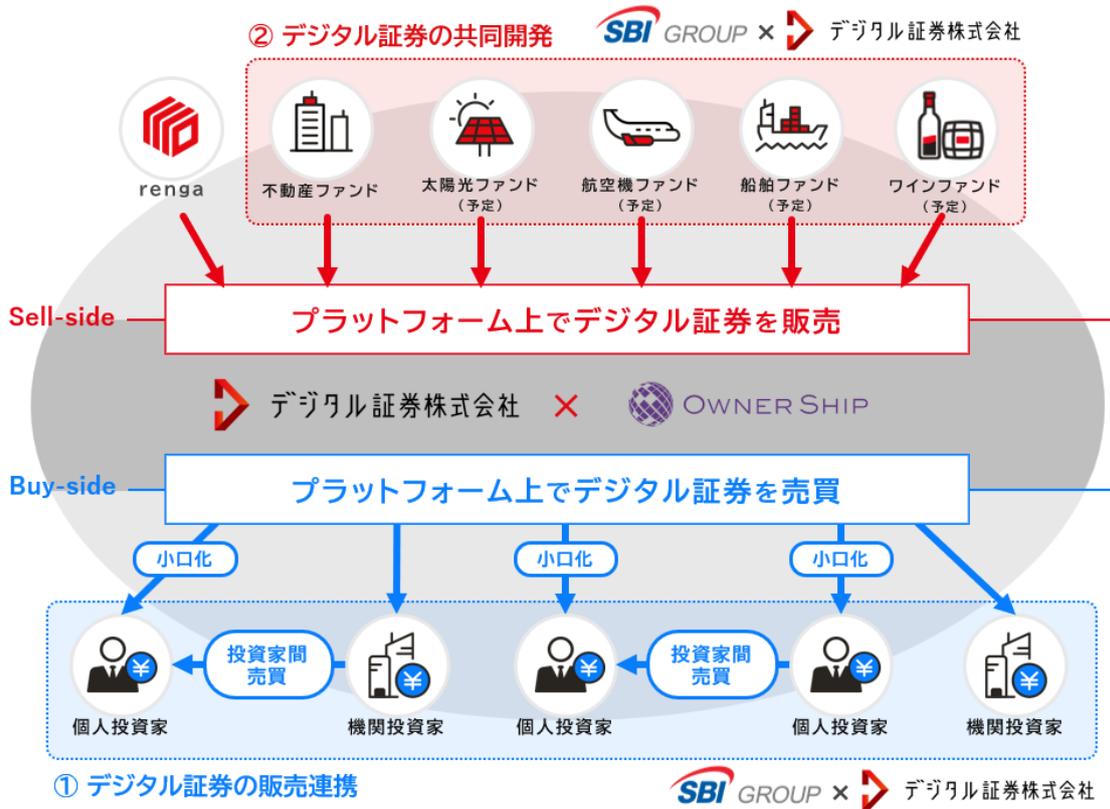


本資本業務提携に基づき、当社はDS社と以下の取組を進めてまいります。

① **デジタル証券の販売連携**：DS社のシステム子会社であるオーナーシップ株式会社が開発・運用するデジタル証券売買プラットフォームである「OwnerShip」上で組成されたデジタル証券を、株式会社SBI証券（以下「SBI証券」）およびDS社が委託販売などの方法により販売すること

② **デジタル証券の共同開発**：SBI証券をはじめとした当社グループ会社とDS社とで、新規性の高いオルタナティブアセット（航空機・船舶・鉄道・美術品等の動産、ファンド持分、知的財産権等）を裏付けとするデジタル証券を共同開発すること

【「デジタル証券のマーケットプレイス」と本資本業務提携のイメージ図】



当社グループは、日本におけるセキュリティ・トークン（ST）市場の先駆者として、2021年4月のSBI証券による国内初となるSTO実施以来、様々なST商品の組成・販売実績を積み上げるとともに、創設を主導した大阪デジタルエクスチェンジ株式会社にてSTの二次流通市場「START」を運営するなど、STの普及を強力に推進してきました。本資本業務提携により、DS社が構築するSTの発行から販売、投資家間売買に至る「デジタル証券のマーケットプレイス」および同社の広範なパートナーネットワークとの連携を深めることで、STのバリューチェーンを一段と強固なものとし、STの更なる拡大と新たな投資機会の創出を目指してまいります。

<DS 社の概要>

- 会社名 : デジタル証券株式会社
- 業登録 : 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3471 号
- 設立 : 2020 年 11 月 12 日
- 代表者 : 代表取締役 CEO 山本 浩平
- 本社所在地 : 東京都港区赤坂 4 丁目 15 番 1 号 赤坂ガーデンシティ 3 階
- ホームページ : <https://digitalsecurities.jp>

\*\*\*\*\*

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126